

思い出の一枚

白羽毛 樋口 喜蔵

みなさん
忘れないで保健衛生の
お知らせ

- ツベルクリン反応検査およびBCG S58.1.1～S58.12.3生まれ)
5月8日 14:00～15:00 芋沢、田沢、東田沢、如来寺、豊里、上山／保健センター
5月15日 14:00～15:30 倉俣地区、貝野地区、高道山地区、清津峡地区(土倉、倉下含む)／保健センター
- レントゲン検診
4月27日 (詳しくは、通知書をご覧ください)
- 献血
5月8日 10:00～15:00／保健センター前
- 母親学級
4月17日 8:30～9:00／保健センター／妊娠中の栄養、家族計画
- 妊婦検診
4月17日 13:30～14:00／上村病院
- 乳幼児検診
4月23日 13:00～14:00／保健センター／S58.4.2～58.9.30生)
5月11日 13:00～14:00／〃／S57.4.2～57.9.30生)
5月14日 13:00～14:00／〃／S55.10.1～56.4.1生)
- 塩分調査報告会
4月12日 9:30～11:00／清津峡(小)／角間、津沢、小出
13:30～15:00／保健センター／上山
- 健康相談日
4月23日 9:30～16:00／保健センター

今月の表紙



表紙の写真は、三月二十九日に行われた上山原の消雪剤散布のときの写真です。早朝六時固く締った雪原をスノーモービルに散布機をつけ走りまわりました。

編集後記

▼昭和二十年の豪雪を上回る五九豪雪で、毎日が雪との闘いでした。ようやく、陽気も良くなり春の気配が感じられる今日このごろです。しかし、まだ積雪は、二、三センチ(高道山)もあり、消雪時期が気にかかるころです。

▼役場も新年度を迎え、あわただしい中にも活気づいています。先般総合開発計画が議決されました。この計画を村民と行政が一体となつて進め、住みよい村づくりをしていきましょう。

行事予定表

4月11日～5月10日

12 (木)	塩分調査結果報告会(清津峡小学校9:30～、角間、小出、津沢) (保健センター13:30～上山)
13 (金)	心配ごと相談日(老人福祉センター13:00～16:00) こぶし会総会(保健センター13:00～)
15 (土)	休日救急医(池田医院☎52-2581)
17 (日)	母親学級、妊婦検診(P10参照)
20 (金)	心配ごと相談日(老人福祉センター13:00～16:00) 狂犬病予防接種(P6参照)
22 (土)	休日救急医(中条病院☎57-3018)
23 (月)	乳児検診(P10参照) 健康相談日(保健センター9:30～16:00) 狂犬病予防接種(P6参照)
24 (火)	母子・衛生推進員合同会議(保健センター13:00～) 住み野中聖分会推進員会議(保健センター9:30～)センター
27 (金)	レントゲン検診(後日通知) 心配ごと相談日(老人福祉センター13:00～16:00) 行政相談日(老人福祉センター13:00～16:00)
29 (土)	休日救急医(富田医院☎52-3269)
30 (日)	休日救急医(山口医院☎52-2174)
3 (水)	休日救急医(大島医院☎52-2957)
4 (金)	心配ごと相談日(老人福祉センター13:00～16:00)
5 (土)	休日救急医(至誠堂医院☎52-3276)
6 (日)	休日救急医(第2藤巻医院☎68-2018)
7 (月)	交通事故移動相談所(十日町市役所10:00～15:00)
8 (火)	ツベルクリン反応検査およびBCG(P10参照) 献血(P10参照)

※変更する場合があります。御用の際は
担当課で確認を。

シートベルト・ヘルメット、着用しよう!!

5月10日(土) 5月11日(日)

4/10
1954年

No.333

雪上乗車

スノーモービル専用車





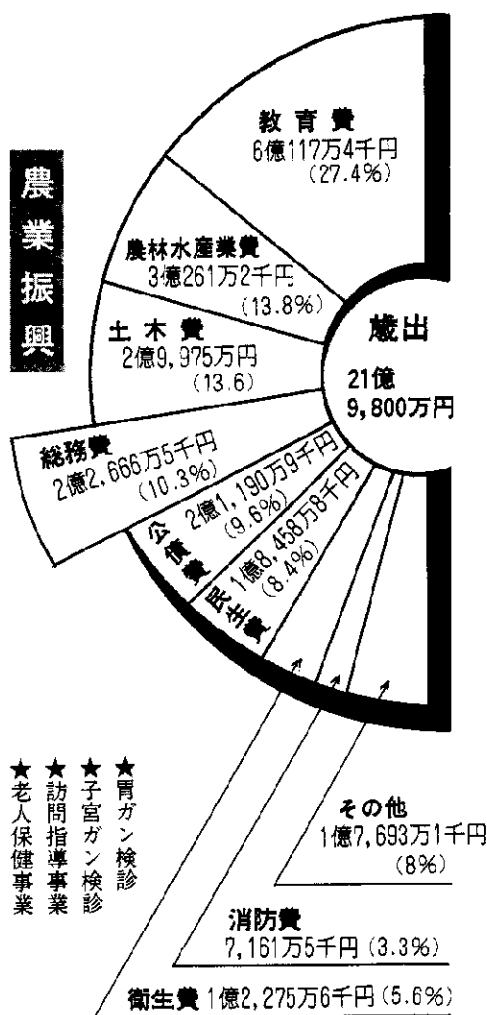
▲活力ある村づくりに全力を尽す

特別會計

国民健康保障特別会計

事業	4億7,778万5千円
施設	9,100万5千円
老人保険特別会計	3億803万2千円
簡易水道特別会計	3,747万7千円
農業共済事業特別会計	7,313万5千円

21億9,800



農業振興

- ★「園場整備」
- ★清田山地区 五・一ha
- ★《経営近代化施設》
- ★小松原第一、第二生産組
- 合農機具格納庫二棟、トラクター二台、トラック
- 二、車一台
- ★地域農政推進事業
- ★水田利用再編対策事業

健康

★廣域營農團地農道整備事業
★水路整備事業（清田山・重地・倉俣・田代・宮中）
健康
★婦人健康づくり事業
★結核予防対策
★子防接種事業

教育コミュニティー

★各種団体育成事業

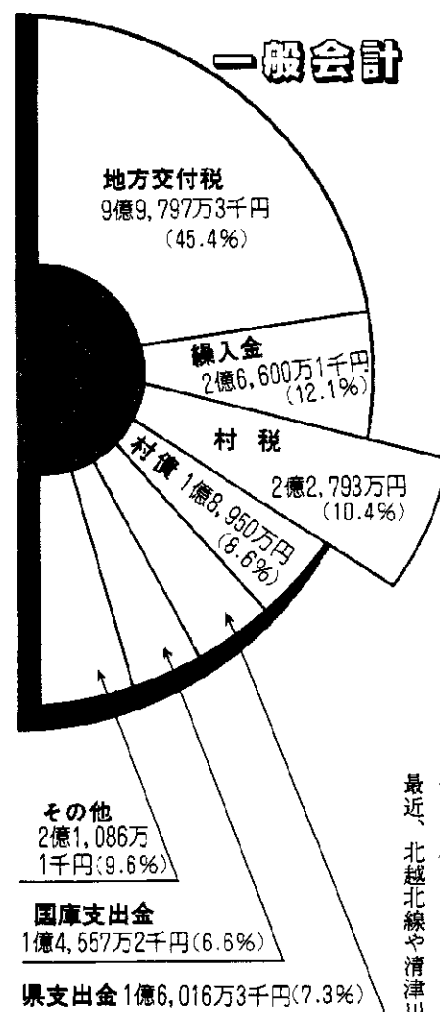
村民 1 人あたりの予算の内訳



要望している国・県事業の主なもの

★〔道路改良〕
 ★国道三五三号線（角間、葦沢、宮中） ★県道中深見越後田沢停車場線（倉俣）
 ★〔橋梁整備〕
 ★中深見越後田沢停車場線（芋川）
 ★〔防雪対策〕
 ★国道三五三線（葦沢）
 ★小千谷、十日町、津南線（堀之内）
 ★県道清津公園線（小出）
 ★〔河川改良〕
 ★七川（上山）★堀之川（千溝）
 ★〔農地関係〕
 ★国営苗場山麓総合農地開発事業（小松原）
 ★広域農道（桔梗原）
 ★ため池等整備事業（五カ所）
 ★〔治山治水〕
 ★地すべり防止事業（土倉倉下、角間） ★復旧治山事業（東田尻・朴木沢新田）
 ★なだれ防止事業（田代・西方・西田尻）

万円の使い道



一般會計

昭和59年度の予算案を審議する第1回中里村議会定例会が去る3月12日～3月21日までの5日間の会期で開かれ、一般会計、特別会計予算案総額31億8,543万円が提出され、審議可決されました。今回は、59年度の予算の内容を紹介いたします。

中里村の財政事情は、村税、地方交付税を中心としており、歳入全体の四五％を占める地方交付税が、前年対比〇・四八％、四百七十六万円の減となっています。一般会計予算の総額は、二十一億九千八百万円で、前年対比六％の減となっています。

厳しい財政状況下ではあ

えています。

農業面では、広域農道を積極的に推進し、辛川・桔梗原間の橋の早期実現に努力いたします。また、標高一〇〇〇以上の小松原そ菜団地での高冷地野菜栽培に力を注いで参ります。

教育面では、今年度に体育館とグラウンド造成を行い昭和六十年四月一日の開校に全力を尽くします。

道路整備

★下山・清田山線改良
★芋沢・大原線改良
★芋川村中線改良
★小原線改良
★小出・重地線改良
五路線一四三一
★下山・清田山線鋪裝
★芋沢・大原線鋪裝
★芋川村中線鋪裝
★小原線鋪裝
★田沢・荒屋線鋪裝
★荒屋・桔梗原線鋪裝
六路線一六九一

商
工
觀
光

- ★郷土出身者交流会
- ★当間山麓登山道開設
- ★清田山自然運動公園テニスコート舗装
- ★田沢虚空蔵菩薩公園案内板設置
- ★観光誘客宣伝
- ★観光パンフレット作成



▲住みよい村づくりをみんなの手で

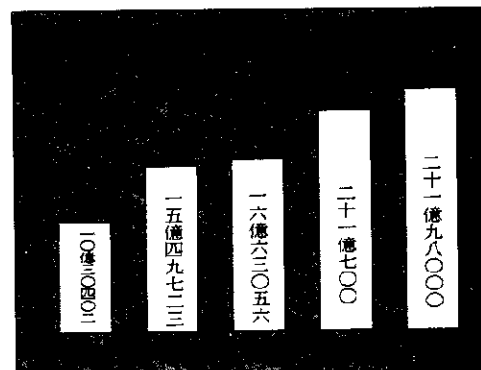


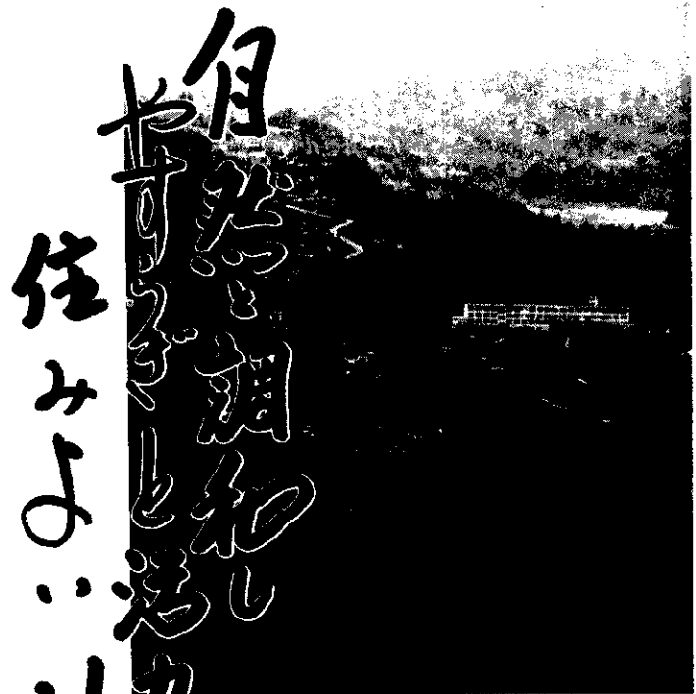
りますが、住みよい村づくりを目指して積極的に事業に取り組んで参ります。

ダム問題が浮上してききましたが、これらにも慎重に対処して参ります。

村民の健康や福祉の充実は、大きな行政課題の一つでありますので、今まで以上に推進していきます。

今年度も豊かであり、住みよい村づくりのために全力を投入して参りますので、村民の皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。





▲阿寺から統合中学校を臨む

自然と調和し 住みよい村

村の将来像

将来の村づくりにあたっては、村を取り巻く自然、地理的条件を克服した生活環境の整備が必要であり、だれもが健康で村民の生命財産を守り、思いやりのある福祉の充実に努めなければなりません。

更に村民の生活安定と向上のためには、村の基幹産業である農業や地場産業である絹織物の振興はもとより、自然、地理的条件を生かした観光開発、企業誘致等、新しい産業の先取りで村民所得の向上と雇用の場の拡大が必要である。

また、この地域に古くから根づいている、思いやりのある忍耐強さ、という特性と伝統民俗文化を受け継ぎ保存し物質面で表われない心の豊かさを求める人間を重視した教育の充実に努めなければなりません。

この実現のためには、村づくりに行政のみに任せることなく村民一人ひとりが自覚した行動をとり英知を集め、行政と村民が一体となり目標達成のため全力を注がなければなりません。

村民の積極的な村づくりに参加を期待します。

＜村の将来像＞

― 自然と調和しやすさ活力ある住みよい村 ―

この将来像を達成するため村政の施策を五項目に体系化して実施します。

産業が活発で
若者が
生産活動に
参加できる村

当村は、半年が雪の中という自然条件ですが、近年道路交通網の整備が進み、ほぼ全集落に通年交通が確保されています。今後、より一層産業基盤の整備拡充を図るとともに広域農道整備事業の完成に努めます。

また、総面積の約五四％を占める国有林野を農用地や観光リクリエーション用

心豊かで
意欲的な
人づくりを
めざす村

豊かで活力に富んだ村の

自然と
調和のとれた
生活基盤を
確立する村

活力ある住みよい村の建設を実現するには、人間生活の基盤である土地利用をはじめとして、基礎的諸条件の整備をする必要があります。

一、土地利用

土地は人間生活、生産活動の基盤であり、また、有限な資源であることから、自然的地域環境を活かした

健康で
安心して
生活できる村

健康は人類の永遠の願いであり、幸福の根幹をなすものです。このため村民すべての人が、健康で明るく安心して日常生活を営むことができるよう、安全な生活環境づくりと、幼児から老人まできめ細かい思いやりのある福祉の充実に推進します。

時代の先頭に
村民の英知を
集め築く村

だれもが誇れる自然と調和のとれた環境の住みよい村づくりに達成するため、村民が村政に積極的に参加できる体制づくりを進め、多様化、高度化する行政需要に対応できる合理的な行

実現をみるためには、産業振興、生活環境の整備充実など諸条件が満たされるときに心豊かで意欲的な人づくりが必要です。

そのためには、先人ののこした教育立村の気風を踏まえつつ、生涯教育の観点

に立つて本村の教育を構想しなければなりません。

このような観点から、学校はもちろん、家庭、社会職場などあらゆる場で、教育文化、体育活動の促進をはかりながら積極的に教育的環境整備を推進します。

政運営を進めます。

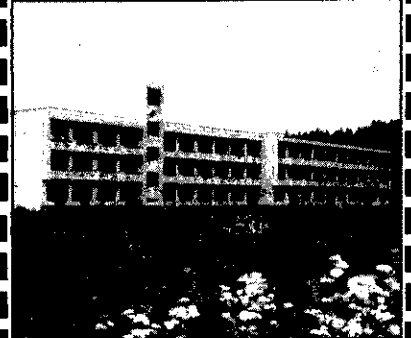
また、計画実現のため、財政の見直しと手順を明らかにし、適正な弾力性のある財政運営を行い、事務処理の合理化を進めるため、民営化、委託化を取り入れ、広域事務処理についても、検討を加え、より効果的なものは、広域化を進めながら、総合調整機能を充実し村民の理解と協力を得た計画行政を推進します。



▲高冷地野菜栽培に夢を(小松原)



▲地元で定着した進出工場



▲着々と進む統合中学校建設

保険料が上がり

ご協力をお願いします。

出稼きから帰られたみなさんへ

出稼きから帰られたみなさんへ、ご苦労様でした。国民年金加入の手続きはお済みですか。今まで、厚生年金に加入していた人は、国民年金に加入しなければなりません。

国民年金の加入期間と厚生年金の加入期間は、将来通算され、通算老齢年金を受けられるだけでなく、万一のときの障害年金の支給対象期間となる大事な期間です。加入期間に空白を作らないようご注意ください。

詳しくは、役場社会福祉課国民年金係までご相談ください。(六三二二五一一)



先生お元気で ごんぽちは先生

教職員人事異動名簿

【転出された先生】			【転入された先生】		
学校名	職名	氏名	学校名	職名	氏名
田沢小	教頭	福崎 一夫	小海	担任	橋本 小
教諭	樋口 智恵子	外九小	久保田	七	貝野 小
教諭	滝沢 達男	新湯小	今成	栄一	野中 小
養教	鈴木 均	三箇小	久保田	茂	津南 小
富沢	千春	津南小	小川	昌子	新採用
高道山小	校長	西方 慎次	中央小	杉山	悦郎
教頭	桑原 賢司	退	職	佐藤	四郎
教諭	黒部 直子	中央小	井沢	弘子	十日町小
主事	数藤 美穂子	上小国小	松原	秀映	太田 小
倉保小	教諭	黒部 道夫	四日町小	博	博文
教諭	横山 正夫	十日町小	福田	裕美子	葛巻 小
主事	南雲 悦子	鑑島小	宮沢	典子	日吉 小
清津峡小	土倉分校教諭	保坂市左二門 退	職	関	豊 小
田沢中	教諭	大熊 功	津南中	徳永	仁
渡辺	征四郎	西中	小島	定司	大積 中
小川	美奈	安田中	桑原	裕治	講 師
倉保中	教諭	古川 正博	新潟	養護	岩坂 茂
北條	愛子	山崎中	高橋	孟倫	講 師



お知らせ

災害被害の告知
国民金融公庫では、豪雪で被害を受けた中小企業の皆さまに、左記により緊急融資の取り扱いを開始いたしました。
一、融資対象者
(一)直接被害を受けた、

持家住宅建設資金の貸付のお知らせ
県では、持家住宅の促進を図るため、木造住宅建設資金を貸付いたしますので、ご利用ください。
★貸付内容

固定資産税納付書の一部改正のお知らせ
この度出る固定資産税の第一期分納付書には、全期分納入できる前納納付書がついています。
★前納を希望される人は、第一期の納付期限までに、

お知らせ

豪雪で被災された人に電気料の特別措置
豪雪で家屋が損壊等の被災を受けた人に、電気料金の特別措置が設けられました。
この措置の中には、電気料金の早収料金適用期間の延長、不使用月の電気料の免除、工事負担金の免除等があります。
詳しくは、東北電力株式会社、東北電力株式会社、日町営業所(五二二三〇七)

市町村長から、被害証明を受けられた方。
(一)豪雪により売上げが減少したり、売掛金債権の回収が長期化するなど間接的に被害を受けたと公庫が認められた方。
二、融資限度 千二百万円
三、利率 年八・一％
四、融資期間 運転資金、設備資金とも十年以内(償還一年以内含む)
五、取扱期間 五十九年八月三十一日迄
詳しくは、国民金融公庫、長岡支店(二五八・三六四・四〇)

★貸付限度額 新築 四百万円、増改築 百万円
●利率および償還期間 年六・〇％ 十年以内
★受付期間 四月(二日)～四月(二十日)まで
★貸付の条件 県内に自ら居住するため木造住宅の建設をしようとする人(床面積、所得などの制限があります。)
詳しくは、県土木部建築住宅課(五二五・四二六・三)

- 軽自動車 (1)軽自動車 (2)軽自動車(二輪) 二千四百円
- 二輪 (3)二輪 (4)二輪 三千円
- 四輪以上 (5)四輪以上 五千五百円
- 乗用車 (6)乗用車 七千五百円
- 自家用 (7)自家用 三千円
- 自家用 (貨物) (8)自家用(貨物) 四千円
- 専ら雪上を走行するもの (9)専ら雪上を走行するもの 二千四百円
- 小型特殊自動車 (10)小型特殊自動車 千八百円
- 農耕作業用 (11)農耕作業用 千六百円
- その他 (12)その他 四千七百円
- 三、二輪の小型自動車 四千円

軽自動車税改正のお知らせ
昭和五十九年度分から軽自動車税の税率が左記の通り改正されました。
一、原動機付自転車
(1)五〇cc以下 千円
(2)五〇cc以下 千五百円
(3)二五〇cc以下 千六百円
二、軽自動車および小型特殊自動車
(1)軽自動車 (2)軽自動車(二輪) 二千四百円
(3)二輪 (4)二輪 三千円
(5)四輪以上 (6)四輪以上 五千五百円
(7)乗用車 (8)乗用車 七千五百円
(9)自家用 (10)自家用 三千円
(11)自家用(貨物) (12)自家用(貨物) 四千円
(13)専ら雪上を走行するもの (14)専ら雪上を走行するもの 二千四百円
(15)小型特殊自動車 (16)小型特殊自動車 千八百円
(17)農耕作業用 (18)農耕作業用 千六百円
(19)その他 (20)その他 四千七百円
(21)三、二輪の小型自動車 四千円

領収証書と納付書を切り離さないで、直接指定金融機関に納めてください。
★前納を希望しない人 例年通り、納税組合を通じて納めてください。
なお、納税組合を利用して前納された場合でも、納税組合事務奨励金は対象外となります。

標準小作料

農地の区分		小作料の標準額	適用区域
田	1 級 地	29,000円	清津川右岸開拓パイロット地区
	2 級 地	26,000	①芋沢、桂、小原、千溝、田中、田沢、如来寺、上山、荒屋、通り山、芋川新田、桔梗原、高道山、朴木沢、朴木沢新田、白羽毛、程島、芋川、倉俣 ②新屋敷、本屋敷、堀之内、宮中、重地、下山、田代、東田尻、小出、以上の区画整備地区
	3 級 地	18,000	上記①地区の未整備地区、芋沢(ひる坂以南)、東田沢、原町、新里、清田山(区画整備地区)
	4 級 地	10,000	清田山(未整備地区)、西方、土倉、倉下、たかば、西田尻、田代(未整備地区)、葎沢、角間
畑	1 級 地	9,000	田の2級地相当区域または収益性の高い作物を栽培する場合
	2 級 地	6,000	田の3級地相当区域または比較的収益性の高い作物を栽培する場合
	3 級 地	3,000	田の4級地相当区域または収益性の低い作物を栽培する場合

標準小作料を目安にお互いの話し合いによって決めてください。

お知らせ

労働保険料の納付はお早めに
昭和五十九年度の労働保険料の申告と納付の受付が、四月一日～五月十五日

省エネルギー巡回技術指導の活用を
この指導は、各種エネルギー計測機器を積載した省エネルギー指導車で、企業の生産現場を巡回し、重油電気等のエネルギー使用の改善を指導し、中小企業の省エネルギー技術の向上と経営の合理化に資することを目的としています。
一、指導対象 県内中小企業の工場、事業所等
二、費用 無料
詳しくは、県工業技術センター(五二七・二一〇四)

狂犬病予防接種日程表		
月日	会 場	時 間
4月20日(金)	芋沢神社前	前10:00～10:10
	東田沢神社前	10:20～10:30
	田代御堂前	11:00～11:10
	清田山神社前	11:20～11:30
	重地中村屋商店前	11:40～11:50
	倉俣診療所前	後1:30～1:50
	宮中集落センター前	2:10～2:50
4月23日(月)	保健センター前	前10:00～12:00
	土倉分校前	後1:20～1:30
	倉下ポンプ置場前	1:35～1:40
	葎沢おもや商店前	2:00～2:10
	山田虎栄宅前	2:20～2:30
	東田尻集落センター	2:40～2:50
	白羽毛神社前	3:00～3:10

お知らせ

発明工作教室 公開のお知らせ
十日町少年少女発明クラブでは、科学技術週間協賛行事の一環として、当クラブの活動を地域の皆さまに知っていただくため、左記の要領で発明工作教室を開催します。小学生から大人までどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。
★日時 四月二十一日 受付 一時三十分～二時 四月二十二日 受付 九時～九時三十分 一時～一時三十分
活動時間 二時間半
★会場 十日町市理科教育センター(十日町中) センター(十日町中) ★活動 紙工作(紙トンボ UFO、たこ等) ★参加料 無料
詳しくは、十日町少年少女発明クラブ事務局まで。(五二七・三〇六)

省エネルギー巡回技術指導の活用を
この指導は、各種エネルギー計測機器を積載した省エネルギー指導車で、企業の生産現場を巡回し、重油電気等のエネルギー使用の改善を指導し、中小企業の省エネルギー技術の向上と経営の合理化に資することを目的としています。
一、指導対象 県内中小企業の工場、事業所等
二、費用 無料
詳しくは、県工業技術センター(五二七・二一〇四)

狂犬病予防接種(6)案内
狂犬病の春期予防接種を、表の通り実施いたしますので、愛犬家は、忘れずに受け

村の動き

★魚沼スカイライン開会
今年度中には、倉下(十二峠トンネル入口)から小栗山(六日町八箇峠)まで完全舗装になります。また、現在、芝原峠から湯沢町道が開通されており、将来的には魚沼スカイラインとなることが計画です。
★清津川多目的ダム対策委員会
湯沢砂防工事事務所、副所長が来村し、清津川ダムの概要について説明。昭和五十九年度からいよいよ実施調査に入ります。
★北越北線第三セクター設立準備会
三月一日、十日町クロス10で設立準備会が開かれ、沿線市町村の関係者が集まり、検討の結果設立されました。
★信濃川水系水対策協議会
県では、信濃川の水問題について長期的、総合的に研究するため、五十二市町村、四十六の土地改良区、県内水面漁協を集めて協議会をつくりました。

清津川多目的ダム 対策委員会

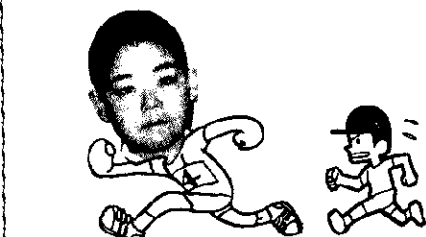
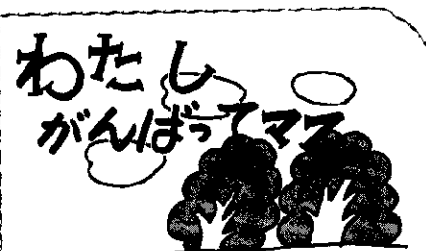
清津川ダムは、信濃川水系清津川の鹿飛橋上流三百メートル付近に多目的ダムとして計画されているものです。
二月二十八日、中里村清津川多目的ダム対策委員会に、湯沢砂防工事事務所、副所長がきて計画の概要を説明しました。
概要書によりますと、このダムは重力式コンクリートダムで高さ百五十メートル、総貯水容量一億七千万トン、有効貯水容量一億六千万トンで洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水および都市用水の供給を目的としています。
来年度実施調査が行われることから、村ではこの問題に対して清津川多目的ダム対策委員会を中心に検討し、将来に備えたいきように慎重に対処していきます。ダム対策委員会は、村議会議員や専門家など十三人で組織されています。

造林補助の活用を

森林資源の衰退は、文明をも滅すといわれています。森林資源の確保は、国家的な課題として取り組まれています。
今年度も、造林、保育、(下刈、除間伐、雪起、枝打ち、作業路開設)の助成を受けて、活力ある森林を造成しよう。
★申込期日 四月三十日迄
詳しくは、役場開発課、または、十日町森林組合まで(五二八・三一一五)。

緑の羽根にご協力を

緑の羽根基金運動は、県民の緑化に対する理解と認識を高め、地域ぐるみの緑化運動を進めるために行っています。
昨年、中里村で集められた募金額は、十万二千七百七十一円でした。村では、県からの還付金を各中学校と田沢虚空蔵菩薩谷園の植林に利用しました。
みなさんの「緑の羽根」に対するご協力をよろしくお願いいたします。



僕は、スポーツが大好きです。中でもマラソンが一番得意です。二年生のときはじめてマラソン大会で一位になりました。それから、三年生のとき一回勝って負けただけです。マラソン大会が近づくと、休み時間にランニングコースを走ったり家でなわ跳びをしています。将来は、マラソンの選手になりたいと思っています。

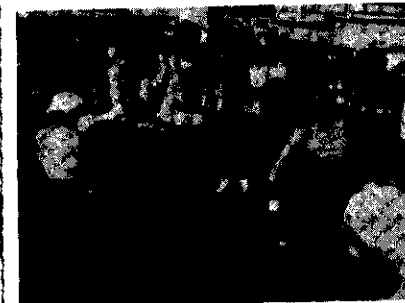
三月二十日、総合センター前は、村商業協同組合(仮称)が主催した中里物産展で一日中にぎわいました。立ち並ぶテントの中にはシメジやウドなどの特産物の他に、鮮魚から衣類まで何でも揃えてあり、家族連れで楽しそうに買物をする姿が見られました。

中里物産展

大にぎわい



▲何でもあって便利だねー

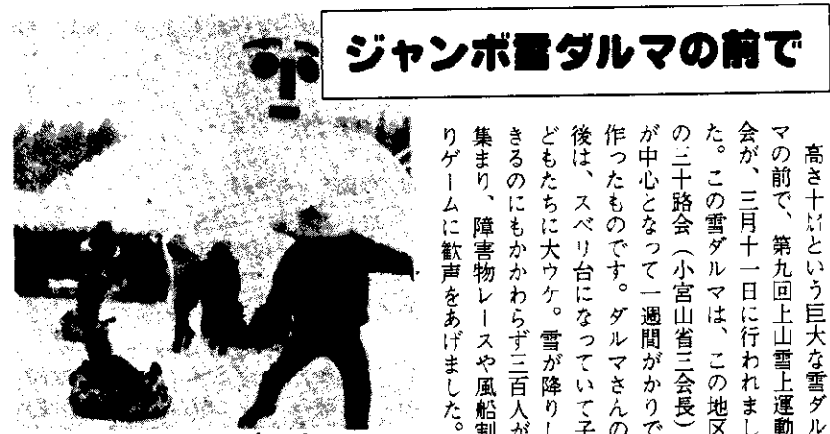


▲わたしにもやらせて／キネが重いよー
「こんなすごい雪はじめて」という東京目黒区五本木西子ども会(一行三十人)を招いての交歓会が、三月二十五日から二泊三日にわたって行われました。この交歓会は、ジュニアサークル(会長沢洋次)が主催したもので、今年で九年目を迎えています。マウントパーク津南では地元の子どもたちが都会の子どもたちにスキーの滑り方を教えたり、夜ごんど焼きをやって交流を深めました。この他にも、総合センター前でモチツキ大会をやったり、都会の子どもたちに喜ばれました。来年は、地元の子どもたちが、東京に招かれディズニーランドなどを見学し交流を深める計画です。村づくりは人づくりです。大いにこうした活動を盛り上げていきましょう。

うわー！これ全部雪

都会っ子との交歓会

「こんなすごい雪はじめて」という東京目黒区五本木西子ども会(一行三十人)を招いての交歓会が、三月二十五日から二泊三日にわたって行われました。この交歓会は、ジュニアサークル(会長沢洋次)が主催したもので、今年で九年目を迎えています。マウントパーク津南では地元の子どもたちが都会の子どもたちにスキーの滑り方を教えたり、夜ごんど焼きをやって交流を深めました。この他にも、総合センター前でモチツキ大会をやったり、都会の子どもたちに喜ばれました。来年は、地元の子どもたちが、東京に招かれディズニーランドなどを見学し交流を深める計画です。村づくりは人づくりです。大いにこうした活動を盛り上げていきましょう。



ジャンボ雪ダルマの前で

▲親子の息がピッタリと合って

新たな試練に向って

★九カ年奮闘者 清滝和哉(清滝)
★山本和則(山崎) 岡村美子(荒屋)
★小林尚美(上山) 鈴木三子(重地)

村内の中学校は、三月十四日、卒業式を行い百五十人の卒業生を送りだしました。出沢中学校の卒業式では、七十八人の卒業生に市村校長先生が「これから愛される人間になり、十分な力を身につけて故郷に帰ってきてほしい」とはなむけの言葉を卒業生に贈りました。

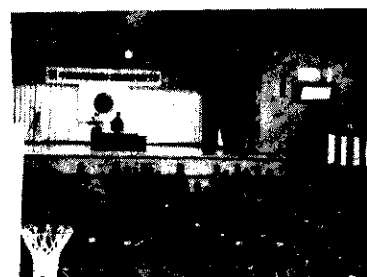


▲先輩／握手で心が通う



栄えある表彰旗を手に

中里村消防団は日本消防協会の定例表彰で栄えある表彰旗と表彰状を受けました。これは、日ごろの団結と規律訓練の成果が認められたものです。特に自動車分団のポンプ操法は優秀であり毎年のように県大会に出場しています。3月18日田沢(中)体育館で行われた表彰式には、消防団員150人が集まり栄えある表彰を共に喜びあいました。



▲消防団員としての自覚を新たに

二月九日午後五時二十分に発生した清津峡温泉雪崩災害の際、率先して災害救助に尽力されました。このほど、この功績に対して、県と村から感謝状が贈られました。

中里村消防団に

表彰状

星野建設に感謝状

「こんなことがあるぞ」という情報をお願いします。スツ飛んでいきます。(六三二五一一四二二)



力強いフォームで

村民クロスカントリー大会

三月二十五日、久しぶりの好天に恵まれ第五回村民クロスカントリースキー大会が市之越で開かれ、九十七人が参加しました。五・四・三・二・一スタートの合図で飛び出す選手は、どの顔も真剣で、ファイトがみなぎっていました。



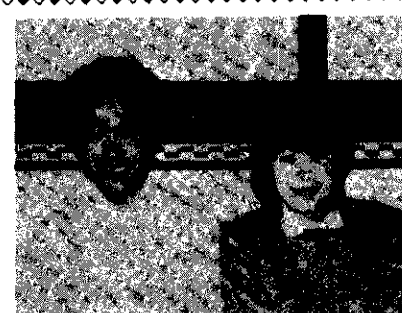
▲元氣よく飛び出す選手たち



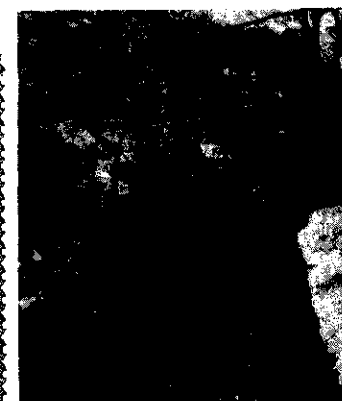
新婚さん

◆山本 和則(山崎) ◆鈴木三子(重地)

出会い……◆社内結婚です。会社の第2工場で働くようになってから交際をするようになりました。第1印象……◆話題が豊富で楽しい人だと感じました。◆すなおでおとなしそうで自分の好きなタイプでした。結婚を決意したのは……◆交際をはじめて3ヵ月くらい経ったころ結婚しようと思いました。いっしょにいたい心が安まるって感じです。♡わたしを引っ張ってくれるところです。



新婚生活は……♡同じ会社に勤めているのでいつもいっしょという感じです。エピソードは……◆彼女の家によく行ったので会社の仲間から「昨日も行ったべ」とよく冷かされました。どんな家庭を……◆友達が気軽に遊びに来てくれるような暖かい家庭。



村内のこんな所

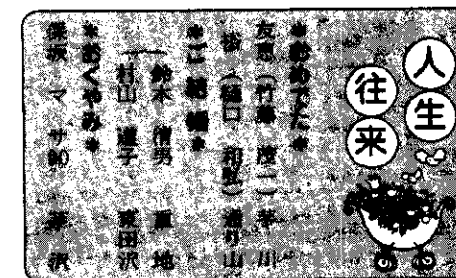
その昔、倉俣村の郡道として発達した重地＝小出線。現在は、車の通れる道路へと改良中です。ここからのながめは、眼下に清津川が望まれ、たちならぶ古木は歴史を物語ってくれます。

撮影場所(西田尻地内)

方言あれこれ



あつらえた……たのんだあちこたね……だいじょうぶいっぺ………たくさんいっきびだ………いっきみだうっせ………うるさいおしこくる………おすおっかながる………おそろしがる「方言の研究」から清津峡(小)土倉分校作



交通安全

「愛の一声」運動
四月一日～三月三十一日

この運動は、交通事故を防止するため、すべての県民が積極的に家庭、職場、地域等あらゆる場所でも、いつでも、どこでも、だれにでも交通安全のための「愛の一声」をかけることにより、交通安全意識を高め、歩行者も自転車利用者も、自動車の運転者も正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることを目的としています。

家庭で、職場で、地域で街頭で「愛の一声」運動を実施し、交通事故を無くしましょう。